



令和3年 第13号

発行人：施設長 大西 智之
 発行：永寿園とよなか
 〒560-0084
 大阪府豊中市新千里南町3-2-122
 TEL：06-6840-2211
 FAX：06-6840-2214
 URL：http://www.osj.or.jp/eijyuen/
 E-mail：eijyuentoyonaka122@seagreen.ocn.ne.jp

令和3年度 事業計画

● 運営方針

『地域と繋がり』

人と人が繋がる施設を目指して』

*地域の関係団体と協働し、介護や子育て、介護予防等のノウハウを公開講座やブログを通してweb配信することで、地域の中で身近に感じてもらえる施設運営を目指します。



● ステップアップ事業

『思い叶え“わたしらしく”を実現できる施設づくり』

*養護老人ホームでは、永寿園とよなかで長く暮らせるよう重度化防止に取り組めます。また、たとえ身体機能の低下が進んでも、施設内で対応できる体制を構築していきます。
 *特別養護老人ホームでは、一時帰宅や外出、旅行等への願いの実現を具現化させます。併せて、診療所と連携を図りながら、自宅での看取りが選択できる体制を構築します。

● 重点項目

『新たなサービスの実施に向けた取り組み』

- ①在宅での生活を希望する入居者が、不安なく移転し、自分らしく自立した生活ができるよう、在宅復帰に特化した個別計画書を作成し、個々の課題解決に向けた支援を行います。
- ②屋内外のレクリエーションや清掃活動を推進し、自立支援に向けた活動を行うことで、在宅生活を具体的に意識できるよう日常生活の中でのプログラム化を図ります。

『介護ロボット、ICT機器等の活用』

パディコンの導入で、記録や申し送りを音声入力から文書化させることで業務の手間を省略化させるとともに、スラックと連動させることで、職員間の情報共有にも繋がります。また、多職種連携のもと、ノーリフティングケアの浸透と実践を行います。



『育もう 優しい気持ち 多世代交流』

*子どもたちにとって、人間形成の基礎が培われる重要な時期であることを踏まえ、同世代との関りによる“学びの芽生え”と高齢者との関りによる“優しい気持ち”を育みます。
 *絵画などの作品を施設内高齢者と合同制作することで多世代交流を深めます。成果物は創作過程の写真と共に掲示し外部に披露することで、達成感の醸成を目指します。



● 地域公益事業

『地域の拠り所 拠点づくり』

世代を問わず、生活の活性と健康の維持増進を目的とし、身体のしくみやリスク予防に対する知識と技術を身につけて頂くため、様々なテーマの公開講座を定期的の実施します。

新入職員 あいさつ

特養介護主任 朴 麗花

4月1日より2階特養で働くことになりました。

異動になる前も、同じ豊中市内の地域密着型特養に勤めており、ほとんど環境が同じなので早く慣れて皆様と一緒に楽しく生活できればと思っています。

私の介護職としてのモットーは「自分がされて嫌なことはしない」「自分の家族のように接する」です。昔の介護は「お世話してあげている」感覚が強りましたが、排泄ケアや入浴ケア、人に見られることに慣れないこと・嫌なことを許してくれているのはご入居者・ご利用者、そしてご家族です。

最後に「ありがとう」の一言を言って頂けることは本当に嬉しいことですが、私たち介護職の方が「ありがとう」を先に伝えなければならぬと感じています。しかし、今後、介護人材の確保が難しくなることが予想される中、業務の効率化を図るためロボットやICTを活用し、限られる時間でサービスの向上をしなければなりません。今年度の特養事業計画では、介護ロボットやICTを推進していくという内容になっているので、どこよりも早く、一歩先をいき、ご入居者・ご利用者の要望に添い、質の向上を目指し、職員が無理なく介護をしながら長く働ける職場環境を作り、皆様にとってより良い施設づくりとなるよう力を入れていきたいと思っています。



養護生活相談員 池田 誠

4月より新たに正規職員として養護老人ホームで勤務することになりました。1ヶ月程度経過しましたが、まだまだ皆様のお顔と名前が一致しておらずご迷惑をおかけすることがあると思います。

「永寿園とよなかに来て良かった」と思っていただけよう、全力でサポートさせていただきますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。



特養介護職員 長岡 凌矢(りょうや)

地元の北摂地域で福祉の仕事ができることに、とてもワクワクしています。昨年度まで福祉系の大学に通っていたので、学んだ事を活かし、早く皆様に認めて頂けるように精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。



特養介護職員 小野寺 淳樹

4月より正規職員として働く事となりました。これからもご利用者、ご家族とのお縁を大切に、楽しみながら寄り添っていきたく思います。どうぞよろしくお願い致します。





相談員より

介護保険改正がありました。

令和3年度介護保険制度改正に伴い、各種加算の名称がこれまでと変わり、また新設されたものも多くなっています。加算の算定に伴い、政府・厚労省が重視する自立支援・重度化防止を目的とした、より効果のある介護サービスを実現する為、ご利用者の状態や各種サービス内容に関するデータを提出しフィードバックを受けるシステムとなっています。内容については、個別にご説明が出来ればと思っております。



生活相談員 家村 悠子

医務より

昨年度より、コロナの影響によりご家族の皆さんとお顔を合わせる機会が減っていますが、今年度も、ご入居者の体調管理に、充分注意していきます。

ご家族の皆様へはお変わりがあった際の報告、また受診の際の付き添いのご依頼の連絡をさせていただきます。受診の際には、ご本人の状態を直接お伝えするとともに、診療内容・方針をお聞きして頂ければと思います。ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

昨年度は、『看取り介護』を行った件数が9件ありました。コロナの影響で、普段の面会が思うように行えず、最期の時間をご家族でゆっくりと過ごして頂きたい所ではありましたが、いよいよ…という場面でもようやくお会いして頂いたという現状です。これからワクチン接種が始まる予定です。予防接種が始まり早くご家族とお会いできる機会が増えることを願います。

“看取り”について、ご家族間でも考え方は様々かと思われまます。医療による治療・延命を希望される方、延命を望まず自然な形で最期を希望される方。また、まだ考えたことがないという方ももちろんいらっしゃいます。ご家族には折を見てご希望等をお聞きする機会があればと考えています。一度、ご家族の中で話題にして頂ければ嬉しく思います。

看護職員 山口 百合子



機能訓練指導員より

こんにちは。2階の特養でリハビリを担当している機能訓練指導員の志村です。

永寿園に来て約半年が経ちましたが、コロナの影響でご入居者の方々は外出ができない状況が続いています。かなりのストレスがあると思いますが、施設内では精力的にリハビリに取り組まれています。ようやく気候も良くなってきたの



で、屋上で日を浴びたり、自然の風を感じたりして気分転換を図っていただき、これからも楽しくリハビリに取り組んで頂けるように努めていきます。

今年度も少しでも皆様の力添えになれるよう頑張りますのでよろしくお願い致します。

機能訓練指導員 志村 忠司



ケアマネージャー紹介

高倉 毅

4月よりいづみ1丁目のケアマネージャーをさせていただきます。

ご利用者に寄り添い、安心・安全・満足を大切に生活を楽しんで送っていただけるよう支援をさせていただきます。よろしくお願い致します。



前任者あいさつ

特養で7年間勤務させて頂き、皆様には大変お世話になりました。ご入居者の方々の人生に関わらせて頂くことができ、感謝しております。

ご家族には直接お伝えすることができず、この場をかりてご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

特養介護主任 井上 彩





自立支援

自立支援の取り組みとして、コロナウィルス感染予防の為ご入居者によるパン販売は中止していましたが、3月から職員向けに再開しました。地域向けには、コロナワクチン接種後に販売を検討しています。ピロティの掃除や小学生の下校時の見守りは、入居者の気分転換も兼ねて職員と一緒に玄関先で行っており、小学生が永寿園の前を通ると元気よく「お帰り」「気をつけてね」等の声を掛けています。今後は、畑仕事や食堂での味噌汁づくりなどを通して張りのある生活を送って頂けるように支援していきます。

3F

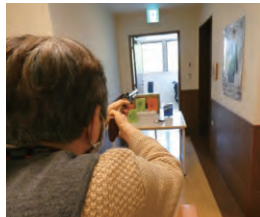
創立記念祭

4F

3月10日に3階フロア全体を使って、春祭り(創立記念祭)を行いました。

ゲームコーナーでは射的を始め、サッカー、ボーリング、輪投げのゲームに皆様、笑顔で参加されていました。食の

イベントではホットプレートを使って目の前でたこ焼きを焼きました。たこ焼きを食べるのは久しぶりと大変喜ばれ、



熱々のたこ焼きを頬張りながら召し上がられていました。今後も、コロナウィルスの感染予防をしながら皆様楽しんで頂けるような企画を考えていきたいと思っています。



3月17日の4Fの創立記念祭は「お楽しみ会」と称して、ビンゴゲーム、魚釣りゲーム、ボール蹴りなどを楽しみました。

魚釣りは時間制で行いましたが、なかなか止められないくらい熱中する方もおられました。

それぞれゲームを楽しまれた後に焼き立てのホットケーキにフルーツやあんこ、アイスクリームなど好きな物をトッピングして食べました。外出が難しい中、これからも楽しい企画を行っていきます。



おにぎりバイキング

2月に各食堂でおにぎりバイキングを開催しました。栄養士がおにぎりを作成し、おにぎりを握りたい方はご自身の分を一緒に握られています。

具材は事前にご入居者にアンケートをとり11種類準備しましたが、梅や昆布、天むす、肉巻き等が好評でした。食事時は、おにぎりのおかわりをされる方も多く、日頃ご飯を食されない方もご自身で希望された具材の為大変喜ばれ食がすすんでいました。「またおにぎりバイキングをしてほしいです」と話されるご入居者が多数おられましたので折を見てまた開催したいと思います。



お花見

ご入居者と一緒に、永寿園とよなかの施設から車で数分の川沿いに咲いている桜並木を見に行きました。「今日は一番きれいに咲いているのでは? 天気もいいし気持ちいい」と大変喜ばれ、短い時間ではありましたが、ひと時の心とむ時間を思い思いに過ごされていました。中には「花より団子」と仰られる方もおられましたが、コロナ感染の広がり



で人数での集まりや外出制限がかかる中、ストレスを抱えておられる方も多いためと思います。早く感染が収束し、飲み物やおやつを持って桜の木の下でゆっくりとした時間が過ごせるようになればいいなと思っています。

退職職員

養護生活相談員 三島 美智代

開所時より養護老人ホームの生活相談員をさせて頂き、この度退職することとなりました。八年間の経験を今後の人生に生かし頑張っています。

皆様には一日も早く日常の生活が戻ると共に益々のご健勝とご多幸を心より祈っております。今まで本当にありがとうございました。





進級ご入園おめでとうございます

♪ 新しいお友達5名を迎え、新年度が始まりました。
 入園当初泣いていた子どもたちも少しずつ園生活に慣れ、
 笑顔が増えてきました。お兄さんお姉さんになった子どもたちも
 元気いっぱい園庭を走っています。
 ● 今年度も楽しい思い出をたくさん作りたと思っています。
 ● よろしくお願ひ致します。



節分とひなまつり会



2月には節分の豆まき。3月にはひなまつり会を行いました。
 節分では、自分で作ったお面を被り「鬼は外! 福はうち!」と大きな
 声で豆まきをしました。鬼の登場に涙する姿もありましたが、
 やっつけようと奮闘する姿もみられましたよ。

ひなまつり会では、紙芝居でひなまつりの由来(なぜ雛人形を
 飾るのか)についてしっかりと話を聞いていました。

また、顔出しパネルから顔を出してお雛様や御代理
 様になりましたよ。

可愛い子どもたちの笑顔にほっこりしました。



おいしかったお弁当メニュー

やわらかな春の日差しとともに、桜が咲き始める中で、屋上
 にレジャーシートを敷いて、調理員さんが作ってくれたお弁当
 をお外で食べました。



アンパンマンの顔のおにぎりやハンバーグ、ポテトに大喜びの子ども達! 仲良しのお友達とお
 外で食べるお弁当は格別で「おいしいね!」と顔を見合わせて微笑
 みながら、大きな口をあけて頬張っている子ども達でした。

食べた後は、みんなでレジャーシートに寝転がって青いお空を眺
 めました。



卒園おわかれ会

園庭に咲く桜が満開の中、令和2年度卒園おわかれ会を行いました。

凜とした姿で入場した卒園する4名のお友達。卒園証書授与では、元気よく「はい!」と返事し、園長
 先生より卒園証書と記念品を貰いました。

また、みんなで「ありがとうさようなら」を歌い、お父さんお母さんに感謝の言葉を大きな声で伝
 えていましたよ。最後は、先生たちの手作りアーチをご家族で手をつないでぐり、笑顔いっぱいの
 子どもたちでした。

新しいこども園や幼稚園へ行っても元気いっぱいがんばってね。応援しています!
 ご卒園おめでとうございます。



栄養士より



はじめまして。管理栄養士の堀口ちひろです。昨年9月より入職し半年が過ぎました。

厨房では入居者の皆様に喜んで頂けるようなイベントに取り組んでいます。今回はその一部をご紹介します。

11月は屋上で収穫したさつまいもを使ったスイーツポテト作り。さつまいもは施設内の入居者や保育園児が掘りました。

2月はおにぎりバイキング。噛み切りやすいよう、海苔には工夫をします。海苔を巻いたおにぎりは大変好評で、メニューは天むす、牛しぐれ煮、明太子など、計11種類をご用意しました。皆さん手づかみでばくばく。「おかわり!」の声をたくさん聞くことができました。



3月の創立記念祭では、3階はたこやき、4階はホットケーキ〜フルーツと生クリームを添えて〜を作りました。焼き立ての香りがフロア中に広がり、とても好評でした。

これからも楽しく、そして美味しい食のイベントを企画していきます!

マスコットキャラクター決定

2月に公募し3月から4月にかけてマスコットキャラクター選手権を施設内で実施しました。沢山の方が投票してくださり、激戦を繰り広げついに永寿園とよなかのマスコットキャラクターが決定しました!



お名前は
も 桃山台にある
え 永寿園 から
MOE (もえ)
です!!



これから色々な場面で登場しますので、乞うご期待。よろしくお祈りします。ご応募、投票に参加してくださった皆様、ご協力ありがとうございました。

東泉丘校区 福祉委員会の日程

開催に関して随時掲載しますので
HPをご確認ください

認知症サポーター 養成講座について

- 第45回 令和3年5月28日(金)
13:30~15:00
- 第46回 令和3年7月24日(土)
13:30~15:00
- 第47回 令和3年9月24日(金)
13:30~15:00
- 第48回 令和3年11月27日(土)
13:30~15:00
- 第49回 令和4年1月28日(金)
13:30~15:00
- 第50回 令和3年3月26日(土)
13:30~15:00

場 所：永寿園とよなか1階地域交流室
内 容：テキストやDVDで認知症について学ぶ
定 員：10名
申込み：

電話にて事前予約が必要です。お名前、日中連絡がつく連絡先を教えてください。また、講座当日に37.5℃以上の発熱や体調不良がある場合、受講は控えていただき、施設へご連絡をお願いします。

※感染症の状況によりやむを得ず講座を中止する場合、予約時に何う電話番号へ連絡させていただきます。

その他：

認知症サポーター養成講座が実施できなかった場合でも永寿園とよなかのホームページに認知症に関する動画を配信していきます。オレンジカードのお渡しは出来ませんが、認知症に関する理解を深めていただけるきっかけになったら幸いです。

苦情解決等に関する 取り組みについて

ご意見、苦情に対して真摯に受け止め、迅速な対応への取り組みを心掛けています。今回の内容は下記の通りです。

苦情内容

ショートステイを初めて利用したが、掃除の為に部屋を追い出されたと母が話しています。どのような対応をされたのでしょうか？

対応について

今回不快な思いをされてご帰宅をされたことについてお詫びしております。

お掃除の前にご本人にお声掛けし了解いただき、ご本人がリビングにおられる喫茶の時間にお部屋の掃除を行いました。ご家族様からのお問合せをいただき、ご本人が納得されていなかった様子がありました。ご家族様へ対応時のご様子を報告し、お部屋の件については「(本人の)思い違いがあったようです。」と話されています。また、入浴も良かったし、お部屋の環境も良かったと言って頂きました。



編 集 後 記

ご家族の皆様には、面会も思うようにできない日々の中ご心配をおかけしていますが、施設の運営にご理解、ご協力いただき本当にありがとうございます。

4月から給食委託業者が変更になったことで、新しいメニューも増え、入居者の皆様からは「今日のご飯おいしかった。」「またかきあげうどんが食べたい。」など、食事を楽しんでいるお声も多く聞かれています。

これからも元気で過ごしていただけるよう、食事だけではなく、笑顔がこぼれる取り組みをしていきたいと思っております。それぞれの取り組みの様子はブログや次回の広報誌を通じて皆様にお届けします。今年度もよろしくお願いたします。

広報委員会より

ブログURL：<http://yutaka12izumi12.livedoor.blog/>

